

平成27年度
総合問題
(生活科学科 食物栄養専攻)

9 : 30 ~ 11 : 00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白は、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

課 題

食品廃棄物・食品ロスの問題は今日の食生活における重要な課題になっている。次の資料 1、2 や図、表を参考にして後の問いに答えなさい。

資料 1

【省略】

注 1 正式名称は「食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律」。

注 2 残さ：残分，残留物ともいう。ある操作で処理した場合にその処理による目的に適合しなかった部分。

(農林水産省，『平成 25 年版 食料・農業・農村白書』，2013 年，p. 116 より作成)

資料 2

【省略】

注 1 平成 22 年度推計。

注 2 平成 23 年産水稻の主食向け。

(内閣府，『食育白書（平成 25 年版）』，2013 年，p. 103 より作成)

図 食品廃棄物等の利用状況等（平成 22 年度推計）＜概念図＞

【省略】

注 「減量量」とは，脱水・乾燥・発酵・炭化によって減量した量である。

(同上書，p. 102 より作成)

表 食品関連事業者による食品廃棄物等の年間総発生量および再生利用等実施率

【省略】

(農林水産省, 前掲書, p. 116; 農林水産省大臣官房統計部, 『第 87 次 農林水産省統計表 (平成 23 年~24 年)』, 2013 年, pp. 514-515 ; 農林水産省大臣官房統計部, 『第 88 次 農林水産省統計表 (平成 24 年~25 年)』, 2014 年, pp. 524-525 より作成)

問 1 資料 1, 2 と図から, 食品廃棄物・食品ロスの現状について, 300 字以内で述べなさい。

問 2 図と表から, 食品関連事業者による食品廃棄物等の年間総発生量および再生利用等実施率の推移について, 400 字以内で述べなさい。

問 3 次の英文は世界の食品ロスについて述べている。概要を記しなさい。

【省略】

(From FAO, “Extent of food losses and waste”
in *Global food losses and food waste – Extent, causes and prevention*, Rome, 2011, p.5.)

注 : per capita 一人当たり sub-Saharan Africa サハラ以南のアフリカ
post-harvest 収穫後の processing level 加工段階
total net food production 食料の純総生産量

問4 現在のあなたの生活のなかで、食品廃棄物・食品ロスの問題を改善するにはどのような取り組みをしたらよいと考えるか。あなたの考えを300字以内で述べなさい。

